

# 学校図書館支援だより

令和3年10月27日(水) 第5号

益田市教育委員会 Tel.31-0445 Fax24-1380



10月が終わろうとしています…。肌にあたる風に、周りの木々の葉の色に秋の深まりを感じる季節です。

先日、小学校の学校図書館訪問(一部中学校)が終わりました。図書館の入り口には、各校とも季節にあった掲示が工夫されています。図書館担当の先生、学びのサポーターさん、学校司書さん、図書ボランティアさんなど学校によってそこに携わっておられる方は違いますが、子どもたちが喜んでくれるように、図書館に来てくれるように…という願いは同じであることを感じます。ここにも子どもたちを大切に思ってくださいる方がおられることを感じます。



## 中西小学校 学校図書館活用事業公開授業

10月14日(水)



中西小学校の2年生の授業公開がありました。「どうぶつのひみつずかんを作る」ということを目的に、本時は自分が見つけた「ひみつ」のうちの伝えたいものを選ぶ活動でした。

担任の先生が提示する例をもとに、どんなひみつがふさわしいかを子どもたちみんなで考えていました。自分の思いを素直な言葉で伝え合いながら、課題に向かってみんなで学習する姿がとても印象的でした。

子どもたちの手元には、たくさん付箋がありました。前時までには、調べた動物のひみつのメモでした。どれだけ熱心に調べたかがわかるようでした。調べたひみつをグループの友だちに紹介しあうときにも、友だちの話を聞きながら、わからないことを問い返したり、「こうしたらいいんじゃない?」ということを伝え合ったり、「みんなで勉強する楽しさ」を子どもたちと一緒に味わうことができた1時間でした。また、調べたりないことを調べたり、確認したりするときに、まずさくいんに目を向ける子どもの姿もありました。積み重ねによる情報活用能力の高まりも感じました。



### 学びのサポーターさんの声より①

7年かかりましたが、やっと図書館の本棚設置が終わります。それに合わせて本の配架も決まるので、図書館配置図もようやく作ることができました。ボランティアさんに協力してもらいながら作者表示板の整備も始めました。「見てすぐに本が探せる」図書館にちょっとは近づけたかな…と作業しながら思いました。



### 学びのサポーターさんの声より②

4年生国語で著作権、要約、奥付など学習する予定です。小道具を使ったりしてみようかと自作しました。果たしてうまくいくでしょうか…。



### 学びのサポーターさんの声より③

現在、地域の方からの寄贈本を整理している最中です。図書館で過ごす児童と本について話したり、一緒に整理したりすることで「本を大事することは自分を大事にすること」につながるなあと感じています。



## ☆☆☆学びのサポーター研修2回目がありました☆☆☆

10月12日(火)に、今年度2回目の学びのサポーター研修がありました。今回は、学びのサポーターの4つの役割(本を介した居場所づくりや人間関係づくり/個別の学習支援/知識や考えを広げる本の紹介/ICT機器を活用した学習支援)における日頃の取組についてグループごとに協議をしました。津和野町、吉賀町の学びのサポーターも合わせてのグループ分けがされ、幅広く情報交換をすることができたように思います。それぞれの学びのサポーターさんの熱意を改めて感じました。どんな協議内容であったかをグループごとに共有する中で、島根県教育庁教育指導課の指導主事より『「学校図書館が知的な遊びの場所となつてほしいと思い、俳句が作れるようなシートや白地図、4コマ漫画のシートなどいろんなしかけをしました。』という話がありました。市内の学校図書館でも、パズルをおいたり、クイズコーナーを作ったりなどいろんな知的なしかけをされています。みなさんのおかげで、学校図書館が子どもたちにとって大切な場所になっています。

